

SONY®

スタートアップガイド

Personal Communicator COM-2



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

本書と「リファレンスマニュアル」(PDF、付属のCD-ROMに収録)には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。本書と「リファレンスマニュアル」(PDF)をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。


MEMORY STICK™

mylo™
my life online

3-213-854-02(1)

© 2008 Sony Corporation

お使いになる前に必ずお読みください

電波法に基づく認証について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解／改造すること
- 本機に貼られている証明ラベルをはがすこと

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人電子情報技術産業協会(旧JEIDA)のパソコン基準(PC-11-1988)に適合しております。

無線の周波数について

本製品は2.4GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本製品の使用上のご注意

本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- 1) 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認して下さい。
- 2) 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)して下さい。
- 3) 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ネットコミュニケーションカスタマーリンクまでお問い合わせ下さい。

2. 4DS/OF4

この表示のある無線機器は2.4GHz帯を使用しています。変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40mです。

ワイヤレスネットワーク機能について

本機内蔵のワイヤレスネットワーク機能はWFA (Wi-Fi Alliance)で規定された「Wi-Fi (ワイファイ)仕様」に適合していることが確認されています。

内蔵メモリーおよび“メモリースティック デュオ”のバックアップについて

データ転送中にパソコンとの接続ケーブルを外したり、アクセスインジケータ点灯中にバッテリーや“メモリースティック デュオ”を取り出したりしないでください。内蔵メモリーや“メモリースティック デュオ”のデータが壊れることがあります。データ保護のため、必ずバックアップをお取りください。

液晶ディスプレイおよびレンズ部(カメラ)についてのご注意

液晶ディスプレイおよびレンズ部は非常に精密度の高い技術で作られています。ごくわずかの画素欠け等があります。また、見る角度によってすじ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、液晶ディスプレイやレンズ部の構造によるもので、故障ではありません。交換、返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。

液晶ディスプレイやレンズ部(カメラ)を太陽に向けたままにすると故障の原因になります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

ACアダプター使用上のご注意

- 容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- 本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。
- 火災や感電の危険を避けるために、水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。

著作権について

- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 著作物の複製および利用にあたっては、それぞれの著作物の使用許諾条件および著作権法を遵守する必要があります。著作者の許可なく、複製または利用すること、取り込んだ映像・画像・音声に変更、切除その他の改変を加え、著作物の同一性を損なうこと等は禁じられています。

付属のソフトウェア使用許諾について

本機に付属のソフトウェアの使用権については、各ソフトウェアのソフトウェア使用許諾契約書をご参照ください。

第三者から提供されるサービスに関するご注意

本製品でご利用頂けるサービスには、Skype、Google Talkのように第三者から提供されるサービスが含まれます。当社は、これらのサービスに関して如何なる保証(これらのサービスの機能、性能、継続性に関する保証を含みますが、これに限定されません。)も致しません。これらのサービスは、予告なく変更されることがありますので、予めご了承ください。

ワイヤレスネットワーク製品使用時のセキュリティーに関するご注意

ワイヤレスネットワークではセキュリティーの設定をすることが非常に重要です。

セキュリティー対策を施さず、あるいはワイヤレスネットワークの仕様上やむを得ない事情により、セキュリティーの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

緊急電話サービスに関するご注意

インターネット電話は本来の電話サービスに取って代わるものではありません。緊急電話には使用できませんので、あらかじめご了承ください。

記録内容や機会損失などの補償はできません

- 本機、および本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。
- 万一、本機や記録メディアなどの不具合により、撮影・保存や再生などができなかった場合、記録内容の保証については、ご容赦ください。
- 本機の保証条件については、本書の「保証書とアフターサービス」をご参照ください(㊦ 40ページ)。

ソフトウェアのアップデートおよびmyloの最新情報について

最新のソフトウェアにアップデートすることをお勧めします。アップデートにより、セキュリティーやパフォーマンスが改善されることがあります。

最新のソフトウェアについては、以下のサポートサイトをご覧ください。

<http://www.sony.co.jp/mylo/support>

また、myloに関する最新情報は、以下のサイトでご確認ください。

<http://www.sony.co.jp/mylo>

本書について

- 本書で使用している画面は、実際のものとは異なる場合があります。
- 本書の内容の全部または一部を複製すること、および賃借することを禁じます。

警告 安全のために

誤った使いかたをしたときに生じる感電や傷害など人への危害、また火災などの財産への損害を未然に防止するため、次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

定期的に点検する

1年に一度は、電源コードに傷がないか、ACアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにネットコミュニケーションカスタマーリンク修理相談窓口に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したとき



- ① 電源を切る
- ② 電源コードや接続ケーブルを抜き、バッテリーを取りはずす
- ③ ネットコミュニケーションカスタマーリンク修理相談窓口に修理を依頼する

データはバックアップをとる

内蔵メモリー内などに保存された内容は、バックアップをとって保存してください。本機の不具合など、何らかの原因でデータが消去、破損した場合、いかなる場合においても、記録内容の補修や修復は致しかねますのでご了承ください。

警告表示の意味

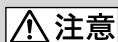
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示のある事項を守らないと、極めて危険な状況が起こり、その結果、大けがや死亡にいたる危害が発生します。



この表示のある事項を守らないと、思わぬ危険な状況が起こり、その結果、大けがや死亡にいたる危害が発生することがあります。



この表示のある事項を守らないと、思わぬ危険な状況が起こり、けがや、財産に損害を与えることがあります。

注意を促す記号



火災



破裂



感電

行為を禁止する記号



禁止



接触禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**大けが**の原因となります。



火災



破裂



感電

運転中は使用しない

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。



禁止

歩きながら使うときは十分に注意する

画面を見ながら歩いたり、周囲の音が聞こえなくなるほど音量を上げたりすると、事故の原因となります。



指示

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、バッテリーを取り出してください。

ACアダプターや接続しているコード類も抜いて、ネットコミュニケーションカスタマーリンク修理相談窓口にご相談ください。そのままパソコンに接続すると、パソコンの故障の原因にもなることがあります。



水ぬれ禁止

雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。



接触禁止

ACアダプターや電源コードを傷つけない

コードが傷ついたまま使うと、火災や感電の原因となります。容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。

- 加工しない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 物を載せない。引っ張らない。
- 電源コードを抜くときは、プラグを持ってまっすぐ抜く。



禁止

指定以外のACアダプターおよびバッテリーパックを使用しない

火災や感電の原因となります。



禁止



火災



破裂



感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**大けが**の原因となります。

撮影時は周囲の状況に注意を払う

周囲の状況を把握しないまま、撮影を行わないでください。事故やけがなどの原因となります。



指示

変圧器やDC/ACインバーターを使わない

海外旅行者用の変圧器や、自動車用のDC/ACインバーターなどに電源をつなぐと、ACアダプターが発熱し、やけどや故障の原因となります。



禁止

本機の充電用クレードルコネクタやUSB端子、ACアダプターやコード類の接点部のそばに金属類を置かない

本機の充電用クレードルコネクタやUSB端子、ACアダプターやコード類の接点部が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。



禁止



下記の注意事項を守らないと医療機器などを誤動作させるおそれがあり、事故の原因となります。

満員電車の中など混雑した場所ではワイヤレス機能を使用しない

付近に心臓ペースメーカーを装着されている方がいる可能性のある場所では、WIRELESS LANスイッチを「OFF」に合わせてください。電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



禁止

心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内で使用しない

WIRELESS LANスイッチを「OFF」に合わせてください。電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



禁止

病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くではワイヤレス機能を使用しない

WIRELESS LANスイッチを「OFF」に合わせてください。電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



禁止

航空機の離着陸時には、機内でワイヤレス機能を使用しない

WIRELESS LANスイッチを「OFF」に合わせてください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。ワイヤレス機能の航空機内でのご利用については、ご利用の航空会社にご確認してください。



禁止

本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ワイヤレス機能を使用しない

WIRELESS LANスイッチを「OFF」に合わせてください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



禁止



下記の注意事項を守らないと健康を害するおそれがあります。

ディスプレイ画面を長時間続けて見ない

ディスプレイなどの画面を長時間見続けると、目が疲れたり、視力が低下するおそれがあります。

ディスプレイ画面を見続けて体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは医師の診察を受けてください。



禁止

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

特にヘッドホンで聞くときはご注意ください。



禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て、耳をいためることがあります。

ボリュームは徐々に上げましょう。特にヘッドホンで聞くとときにはご注意ください。



禁止

長時間使いすぎない

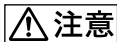
- 長時間継続して使用すると、腕や手首が痛くなったりすることがあります。

使用中、体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめて休息してください。万一、休息しても不快感や痛みがとれないときは医師の診察を受けてください。

- ヘッドホンを使用中、肌にあわないと感じたときは早めに使用を中止して医師に相談してください。



禁止



下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手でACアダプターをさわらない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない

火災や感電の原因になることがあります。



禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところに置いたり、不安定な状態で本機を設置すると、本機が落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

通電中のACアダプターや製品に長時間触れない

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。



禁止

本体やACアダプターを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



禁止

本機の通信機能は国内専用です

海外では国によって電波使用制限があるため、本機の通信機能を使用した場合、罰せられることがあります。



指示

車内など直射日光のあたる場所や熱器具の近くに設置・保管しない

内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。



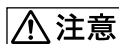
禁止

分解しない

故障や感電の原因となります。



分解禁止

**注意**

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ストラップを持って持ち運ばない、振り回さない

付属のストラップを持って運んだり、振り回したりしないでください。本体に衝撃を与えたり、落としたりすると故障やけがの原因となります。

**禁止**

電池やストラップを正しく取り付ける

正しく取り付けないと、落下によりけがの原因となることがあります。また、ストラップに傷がないか使用前に確認してください。

**指示**

本機を火の中に入れない

発火・破裂・故障・火災の原因となります。

**禁止**

電源プラグ部は根元まで確実に差し込む

差し込み部が不完全ですと、発火、感電の原因となり、やけどやけがをする恐れがあります。

**指示**

長時間使用しないときは、電源をはずす

長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントからはずしたり、電池を本体からはずして保管してください。火災の原因となることがあります。

**プラグをコンセントから抜く**

コード類は正しく配置する

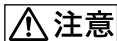
コード類は足に引っ掛けたりして引っばると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。また、電源コードをACアダプターに巻き付けないでください。断線や故障の原因になります。

**指示**

強い衝撃を与えない

重いものを載せる、投げる、落とす、踏みつけるなど、無理な力が加わると、けがや故障の原因となります。特に、ズボンなどのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中に重い荷物と一緒に詰め込んだりすると、予想以上に大きな力が加わりますので、おやめください。

**禁止**



下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

幼児の手の届かないところに置く

スタイラスや電池などの付属品や“メモリースティック デュオ”などを誤って飲み込んだり、ケーブルを首に巻きつけたりして、事故やけが、故障の原因となります。



指示

クレジットカードや定期券などの磁気製品を近づけない

本体にはスピーカー用の磁石が内蔵されているため、磁気製品の記録に影響を与えることがあります。



禁止

自動車内では通信機能の使用に注意する

まれに車種により車両電子機器に影響を与える場合があります。自動車内でご使用になる場合はご注意ください。



禁止

自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くでは通信機能は使わない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



禁止

危険 電池についての安全上のご注意とお願い

この製品はリチウムイオン式充電電池を使用しています。

漏液・発熱・発火・破裂などを避けるため、必ず下記の注意事項をお守りください。

危険

- 火の中に入れない。電子レンジやオーブンで加熱しない。
- 分解や改造をしない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯、保管しない。ショートさせない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車内、熱器具の近くなど高温の場所に置かない。
- 指定されたACアダプター以外で充電しない。
- 液体にぬらさない。ぬれた状態のまま使わない。

警告

- 指定以外のバッテリーを使わない。
- 落とす、重い物を載せる、圧力をかけるなど、強い衝撃を与えない。
- 傷つけない。傷ついたときは、使わない。
- 幼児の手の届かないところに置く。
- 長時間使わないときやお手入れをするときは、本体から取りはずす。

充電式電池が液漏れしたときは

充電式電池の液が漏れたときは素手で液を触らない。

液が本体内部に残ることがあるため、ネットコミュニケーションカスタマーリンク修理相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

お願い

リチウムイオン電池はリサイクルできます。不要になった電池は、金属部分にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。



Li-ion

充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店については
有限責任中間法人JBRCホームページ
<http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html>
を参照してください。

1 付属品確認

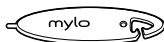
- ☐ パーソナルコミュニケーター
(本体)



- ☐ リチャージャブルバッテリーパック

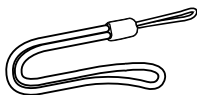


- ☐ スタイラス



ストラップにつけてお使いください。

- ☐ ストラップ



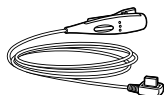
START UP

☐ ヘッドセット

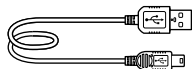
- ヘッドホン



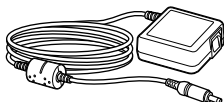
- マイク・着信スイッチ付
接続コード



☐ USBケーブル

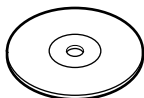


☐ ACアダプター



☐ CD-ROM

- リファレンスマニュアル
(PDF)
- プリインストールデータ
(サンプルデータ、mylo
Widget)
- ソフトウェア
(SonicStage CP)



☐ スタートアップガイド (本書)

☐ 追加情報(別冊)

☐ キャリングポーチ

☐ 保証書

☐ myloカルテ

☐ ソフトウェア使用許諾契約書

☐ カスタマー登録のお願い

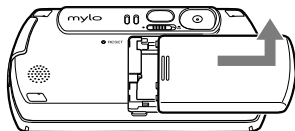
1 付属品確認

2 電源準備

3 初期設定

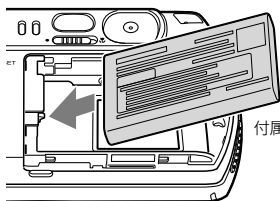
2 電源準備

☐ バッテリーカバーを開く



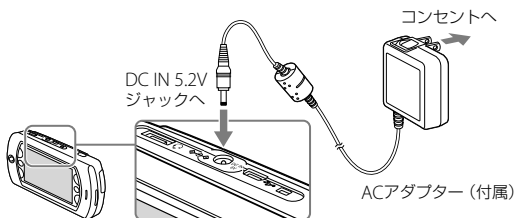
☐ 正しい向きで

印字面を上にして
金属端子を
合わせる。



付属のバッテリー

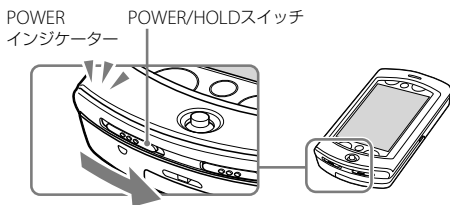
☐ 充電する



START UP

□ 電源を入れる

POWER インジケーター
が点灯するまで、スイッ
チはスライドしたままに
する。



充電時間の目安

- 電源を切った状態で約2.5時間以上かかります。
(周囲の温度によって、充電にかかる時間は変わります。)

画面が表示されないときは

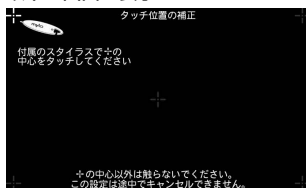
- POWER/HOLDスイッチを数秒間、矢印の方向にスライドさせたままにしても画面が表示されない場合は、「電源準備」の最初から確認してください。

3 初期設定

□ 画面の指示に従って設定する



以下の画面が表示されたら



この画面では、タッチ位置を正しく認識できるよう、タッチパネルを調整します。画面左上に表示された「+」の中央を、付属のスタイラスでタッチしてください。「+」をタッチすると、画面左下、右下、右上、中央の順に表示されます。表示された順に「+」の中央を順次タッチしてください。

ご注意

- 画面に表示される「+」をタッチするとき、「+」以外には触れないでください。タッチパネルの調整が正常に完了せず、最初のタッチ(画面左上)からやり直しになります。
- 「+」をタッチするとき、タッチパネルに手を乗せないよう注意してください。手を乗せると、同時に2点を触っていることになり、正しく認識できません。

Webやインスタントメッセージなどネットワークを利用するアプリケーションは、続けてワイヤレスネットワークの接続が必要です。

AOSSを利用してワイヤレスネットワークの接続をする場合、🔗 22ページへ。

アクセスポイントを検索してワイヤレスネットワークの接続をする場合、🔗 26ページへ。

ヒント

- AOSS (AirStation One-Touch Secure System)は株式会社バッファローが開発した技術です。アクセスポイントがAOSSに対応している場合、ワンタッチでセキュリティーの設定も含めたワイヤレスネットワークの設定が行えます。

ご注意

- 公衆ワイヤレスLANのアクセスポイントに接続する場合は、別途契約が必要になる場合があります。

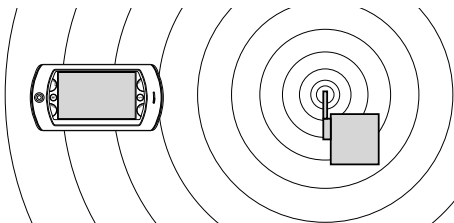
1 準備

2 設定・登録

1 準備

☐ アクセスポイントに近づく

本機は、ワイヤレス LAN の標準規格 IEEE802.11b/g に対応しています。

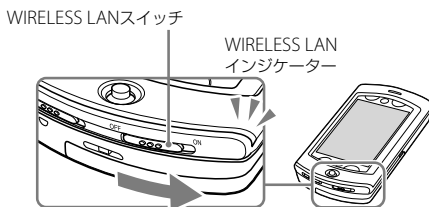


AOSSに対応していないアクセスポイントに接続するときは

- 26ページの「ワイヤレスネットワーク接続準備 AOSS非対応」をご覧ください。

NETWORK

☐ WIRELESS LANスイッチを「ON」にする



1 準備

2 設定・登録

2 設定・登録


□ AirStation (AOSS 対応のアクセスポイント) に接続する

画面の  を押し、AirStation の AOSS ボタンを、ランプが点滅するまで押し続ける。



自動的にワイヤレスネットワークの設定・登録が行なわれ、接続も開始します。

ご注意

-  を選択してから2分以内にAirStationが見つからなかった場合、自動的にキャンセルされます。ネットワークの状態によってはキャンセルの処理に1分ほどかかる場合がありますが、そのままお待ちください。

NETWORK

ヒント

- AOSS (AirStation One-Touch Secure System)は株式会社バッファローが開発した技術です。アクセスポイントがAOSSに対応している場合、ワンタッチでセキュリティーの設定も含めたワイヤレスネットワークの設定が行えます。
- AirStationの操作方法は、AirStationに付属の取扱説明書をご覧ください。

AOSSに対応していないアクセスポイントに接続するときは

- 26ページの「ワイヤレスネットワーク接続準備 AOSS非対応」をご覧ください。

1 準備

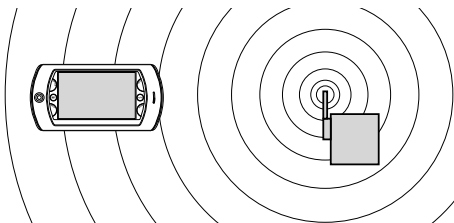
2 設定

3 登録

1 準備

☐ 電波が届く範囲に移動する

本機は、ワイヤレス LAN の標準規格 IEEE802.11b/g に対応しています。

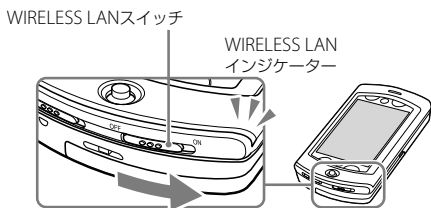


AirStation (AOSS対応のアクセスポイント)に接続するときは

- 22ページの「ワイヤレスネットワーク接続準備 AOSS対応」をご覧ください。

NETWORK

☐ WIRELESS LAN スイッチを「ON」にする



1 準備

2 設定

3 登録

2 設定

□ 接続したいワイヤレスネットワークを選ぶ

登録したいワイヤレスネットワークの名前を押す。



ご注意

- 信頼できるワイヤレスネットワークのみを登録してください。

セキュリティの暗号キーを入力する必要があるワイヤレスネットワークを選んだ場合、下記の操作は不要です。リストに並んでいるワイヤレスネットワークの名前を押すと、即座に接続が開始され、登録も行われます。

ワイヤレスネットワークの名前が表示されないときは

- 電波状況が悪い場所にいるときや、SSIDを通知するワイヤレスネットワークが1つもない場所にいるときなどは、ワイヤレスネットワークの名前が表示されません。場所を移動して「スキャン」を押し、接続できるワイヤレスネットワークを探してください。
SSIDを通知していないワイヤレスネットワークに接続するときは、「手動登録」を押して登録します。

ワイヤレス接続画面が表示されないときは

- 以下の手順で表示させてください。

- 1 INFOボタンを押す
- 2 「ワイヤレス接続」を押す

NETWORK

□ 必要な項目を入力する (④ 31ページ)

ネットワークの設定

表示名: AP1 IP アドレス

SSID: AP1 プロキシ

WEP/WPA: WPA-PSK (TKIP)

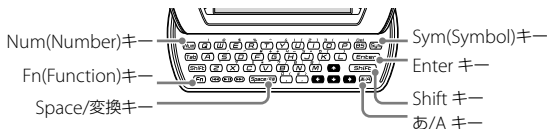
キー: SSID非通知 オートログイン

接続 キャンセル

入力内容の確認は

- 自宅／会社／学校のワイヤレスネットワーク、公衆ワイヤレスLANのアクセスポイントを管理している管理者やプロバイダーにお尋ねください。

文字を入力するには



- あ/Aキーを押すたびに、以下の順序でモードが切り換わります。
全角ひらがな→全角カタカナ→全角英数字→半角カタカナ→
半角英数字→全角ひらがな…
- アルファベットの大文字、数字、記号を入力するには、修飾キー（Shift、Num、Symキー）を押してから、他のキーを押してください。修飾キーを2回押すとロックされます。解除するには、そのキーをもう一度押してください。

1 準備

2 設定

3 登録

3 登録

□ 「接続」を押す



登録したワイヤレスネットワークは

- ワイヤレス接続画面のリストの一番上に追加されます。
- WIRELESS LANスイッチをONにすると、登録済みのワイヤレスネットワークに自動的に接続します。
- 接続できる登録済みのワイヤレスネットワークが周囲に複数あるときは、ワイヤレス接続画面のリストの上位にあるワイヤレスネットワークから順番に接続します。

ワイヤレスネットワーク設定項目

*がついている項目は、必ず入力してください。

「表示名」を入力しない場合は、SSIDに入力した名称が表示されます。

その他の項目の入力については、ワイヤレスネットワークの接続先にご確認ください。

設定項目	意味
表示名	ワイヤレスネットワーク一覧に表示される名前(任意)
SSID *	ワイヤレスネットワークを識別するための名前(一覧から登録した場合は自動で取得されます)
WEP/WPA *	セキュリティの方式 (使用しない / WEP / WEP (共有キー) / WPA-PSK (TKIP) / WPA-PSK (AES))
キー	セキュリティの暗号キー
SSID非通知	SSIDを公開しないように設定されたアクセスポイント(ステルス機能のAP)を登録する際にチェックする
IPアドレス	ネットワークに接続された機器を識別するための番号(必要な場合のみ入力します。不明な場合は、ワイヤレスネットワークの管理者やプロバイダーにお尋ねください) IPアドレス / サブネットマスク / ゲートウェイ / DNSサーバー
プロキシ	ネットワークをつなぐ中継点(入力しないとWebページが表示されない場合があります。不明な場合は、会社や学校のワイヤレスネットワーク管理者にお尋ねください) アドレス / ポート
オートログイン	オートログインのアカウント設定(対応プロバイダーのみ。詳しくは、「リファレンスマニュアル」(PDF)をご覧ください)

付属のCD-ROMについて

詳しくは、付属のCD-ROMに収録されている「リファレンスマニュアル」(PDF)をご覧ください。

「リファレンスマニュアル」をインストールする

以下の手順に従って、「リファレンスマニュアル」(PDF)とソフトウェア*をインストールしてください。

- 1 パソコンの動作環境を確認する (☞ 39 ページ)。
- 2 パソコンの電源を入れ、CD-ROM (付属) を CD ドライブに挿入する。
インストールメニュー画面が表示されます。



- 3 [1. リファレンスマニュアル (PDF) と、SonicStage CP (SonicStage Ver.4.4) をインストールする] をクリックする。
- 4 [実行] をクリックする。

インストールが始まります。

画面の指示に従って、インストールを完了してください。

インストールが完了すると、「リファレンスマニュアル」のショートカットアイコンがパソコンのデスクトップ上に表示されます。

- * SonicStage CP：音楽ファイルの管理をするためのソフトウェアです。
本機への音楽ファイル転送用に使う場合にインストールしてください。
リファレンスマニュアルのみをインストールする場合は、上記手順 3 で [2. リファレンスマニュアル (PDF) をインストールする] をクリックしてください。

ヒント

- 「リファレンスマニュアル」(PDF)は、インストールメニューの [5. CD-ROM内を参照する] から直接開くこともできます。

インストールできないときは—Q&A

Q1 パソコンは動作環境を満たしていますか？

A1 パソコンの動作環境をチェックしてください(☞ 39ページ)。

Q2 管理者権限でログインしていますか？ または、インストールを始める前に、他のプログラムを終了しましたか？

A2 Administrator権限でログインしてください。

インストールを始める前に、ウィルス対策ソフトなどタスクトレイに常駐しているプログラムも含め、すべてのプログラムを終了させてください。

Q3 パソコンにインストールしてあるウィルス対策ソフトを無効にしていますか？

A3 インストール時には、ウィルス対策ソフトを無効にしてください。その際は、インストールが完了するまで、パソコンのネットワークケーブルを外し、インターネット接続しないことをおすすめします。

ウィルス対策ソフトを無効にしたままにしておくと、パソコンがウィルスやスパイウェアに感染してしまう可能性がありますので、インストール完了後は、必ず元の設定に戻してください。

Q4 インストールプログラムは自動的に起動しましたか？

A4 CD-ROMを挿入したとき、インストールプログラムが自動的に起動しなかった場合は、Windowsのタスクバーから[スタート]—[マイコンピュータ]の順にクリックし、CDドライブのアイコンをダブルクリックしてください。インストールプログラムが起動します。

Q5 インストールウィンドウのプログレスバーは動いていますか？
また、CDドライブのアクセスランプは点滅していますか？

A5 プログレスバーが動いていて、ランプが点滅しているときは、インストールが進行中です。インストールが完了するまでお待ちください。

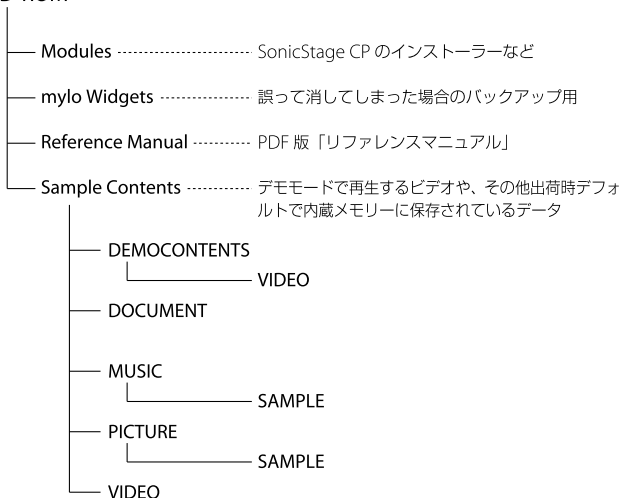
まだ問題が解決しないときは

以下のアドレスをご覧ください。

<http://www.sony.co.jp/mylo/support>

収録内容

CD-ROM



ご注意

- インストールされているゲームや一部のmylo WidgetはCD-ROMに収録されていません。これらをダウンロードしたり最新情報を確認するには、以下のサイトをご覧ください。
<http://www.sony.co.jp/mylo>

myloを使うときのヒント

主な機能

いつも利用しているコミュニケーションアプリを手軽に利用できるほか、音楽、写真、ビデオなどが楽しめます。

Communication - Skype

インターネット電話やチャットができます。また、ファイルを転送したりボイスメールを残したりすることもできます。新着情報がある場合はアイコンとインジケーターでお知らせしてくれます。

Communication - Google Talk

チャットや、Gmailのサイトへのジャンプができます。新着情報がある場合はアイコンとインジケーターでお知らせしてくれます。

RSS/Podcast

登録したフィードの記事を更新したり、WebページやPodcastコンテンツをダウンロードして表示したり再生したりできます。Podcastビデオにも対応しています。

Web

Webページを表示したり、ファイルのダウンロード・アップロードができます。Flashコンテンツの再生も可能です。また、お気に入りのページをブックマークしたり、本機に保存したりできます。ページ内の文字検索機能もあります。

Music

お手持ちのパソコンに保存した音楽を本機に転送して再生できます。プレイリストの転送・作成も可能です。

Photo

本機のCamera機能で撮影した画像やお手持ちのパソコンから転送した画像を、見たり編集したりできます。スライドショーや、表示している画像を壁紙に登録することも可能です。

Video

本機のCamera機能で撮影したビデオやお手持ちのパソコンから転送したビデオを再生できます。プレイリストの転送・作成も可能です。

Camera

写真やビデオが撮影できます。写真はデジタルズームや露出補正が可能です。撮影した写真やビデオはすぐその場で表示し、設定したWebページに手軽にアップロードできます。

Game

本機に対応したゲームが楽しめます。

テキストメモ

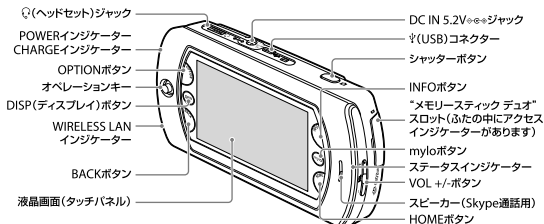
手軽にメモが取れます。表示されている文字の大きさを変えたり、文字コードの変換をしたりすることも可能です。

mylo Widget

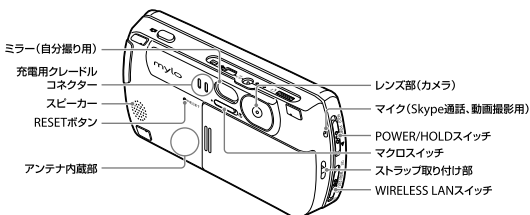
パソコンでWidgetを使うのと同じように、「mylo Screen」上に複数のWidgetを配置・追加・削除できます。ウェブ検索ができるWidgetやブログの新着情報を確認できるWidgetなどがプリインストールされています。

各部の名前

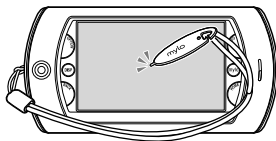
前面



裏面



液晶画面



液晶画面(タッチパネル)上の項目をスタイラスまたは指で軽くタッチ(タップ)すると、選択と決定が同時に行えます。

ステータスバー



アイコン	意味
	バッテリー残量の目安
	ワイヤレスネットワークの接続状態・強度
	“メモリースティック デュオ”の状態
	キーボードの修飾キーの状態
	文字入力モード
	HOLD状態
	音量バー
	AVLS (AVLSは、Automatic Volume Limiter Systemの略)
	Skypeの状態／新着情報
	Google Talkの状態／新着情報
	RSS/Podcastの状態
	Webの状態
	Musicの状態
	PlaceEngineの状態
	時計

パスワードロック使用時のご注意

- 出荷時、パスワード設定はされていません。紛失時などに備え、パスワード設定されることをお勧めします。
- パスワードロックした場合は、パスワードを控えておいてください。
- パスワードを忘れたときは、マスターリセットでパスワードを解除できますが、mylo内のデータとmylo Widgetはすべて消え、設定はすべて初期化されてしまいます。マスターリセットについて詳しくは、「リファレンスマニュアル」(PDF)をご覧ください。
- 修理を依頼されるときは、あらかじめパスワードロックを解除しておいてください。

パスワード控え

対応フォーマット

詳しくは、付属のCD-ROMに収録されている「リファレンスマニュアル」(PDF)の「主な仕様」をご覧ください。

アプリケーション	フォーマット
Music	MP3、ATRAC (OpenMG対応)、WMA (Windows Media DRM対応)、AAC (AAC-LC)
Photo	JPEG、PNG、BMP
Video	MPEG-4 (Simple Profile/Advanced Simple Profile)、AVC (Baseline Profile)、WMV9 (VC-1) (Simple Profile)

Photoについてのご注意

- 編集可能な画像は、最大1280×1024。表示可能な画像は、最大3072×2304 (約700万画素/JPEG)。プログレッシブJPEGには対応していません。ファイルサイズが5MB以上の画像には対応していません。

Videoについてのご注意

- 再生可能なビデオは、最大320×240ドット/768kbps/30fps。動画変換ソフトウェア Image Converter 2以降(別売)の使用を推奨します。

動作環境

- ワイヤレスLANによるインターネット接続環境
 - USBポート(Hi-Speed USB奨励)
 - 下記の日本語オペレーティングシステムがブレインストールされたIBM PC/AT互換機OS：
 - Microsoft Windows Vista Home Basic / Home Premium / Business / Ultimate
 - Microsoft Windows XP Home Edition / Professional Edition / Media Center Edition 2004 & 2005 (XPIは、Service Pack 2 以上)
 - Microsoft Windows 2000 Professional (Service Pack 4 以上)
- ※64ビット版のOSには対応しておりません。

付属ソフトウェアの動作環境

- OS：上記動作環境に同じ
- CPU：Pentium III 450 MHz以上(Windows Vistaをご使用の際はPentium III 800 MHz以上)
- ハードディスクの空き容量：200 MB以上(お使いのWindowsのバージョンやデータファイルの量に比例して空き容量が必要となります)
- メモリー：128 MB以上(Windows Vistaをご使用の際は512 MB以上)
- ディスプレイ：ハイカラー (16 ビットカラー)以上、800×600 ドット以上(1024×768 ドット以上推奨)

※上記環境を満たすすべてのパソコンで動作を保証するものではありません。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買い上げの際には、所定事項をご記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは、まずチェックを

- 1 本書とCD-ROM (付属)に収録されている「リファレンスマニュアル」(PDF)をもう一度ご覧になってお調べください。
 - 「リファレンスマニュアル」の「故障かな?と思ったら」の各項目を参考にして故障かどうかお調べください。
 - また音楽ファイルなどの転送に使用しているソフトウェアのヘルプもご活用ください。
- 2 myloに関する最新サポート情報、よくあるお問合せとその回答が下記アドレスからご確認いただけます。
<http://www.sony.co.jp/mylo/support>
- 3 それでも問題が解決しない場合は、ネットコミュニケーションカスタマーリンクにお問合せください。

ネットコミュニケーションカスタマーリンク修理相談窓口：
0120-37-9922 (フリーダイヤル)

※携帯電話、PHS、一部のIP電話、海外などからは、0466-30-3080

- 担当オペレーターが対応し、修理が必要と判断された場合は、引取修理をさせていただきます。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし保証期間内であっても、有償修理とさせていただく場合がございます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときは

1 mylo専用カルテと筆記用具をご用意ください。

- mylo専用カルテは本機に付属しています。紛失した場合は、以下のアドレスからダウンロードすることができます。
<http://www.sony.co.jp/mylo/support>
- 筆記用具は、修理を受け付ける際にお伝えする修理受付番号をひかえていただくために必要です。

2 ネットコミュニケーションカスタマーリンクにお電話ください。担当オペレーターが対応いたします。

- 携帯電話、PHS、一部のIP電話、海外などから修理相談窓口にお電話いただく場合の通話料は、お客様のご負担となります。

3 修理が必要と判断した場合は、修理の受付をさせていただきます。

- 修理受付の際に、修理受付番号を申し上げますので、お手持ちのmylo専用カルテにご記入ください。
- 修理品のお引取り時間については、オペレーターがご希望をお伺いしますが、地域また時期によってはご希望に添えず調整させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

4 ソニー指定の配送業者がお客様宅まで、お約束の日時に修理品を引き取りにうかがいます。

以下をあらかじめご用意ください。

- mylo修理品本体
- mylo専用カルテ
- 保証書
- 必要な付属品類

5 修理完了後、ソニー指定の配送業者が修理品をお客様宅までお届けいたします。

- 有償修理の場合、修理代金のお支払いについては修理完了品お届けの際に現金にてお支払いいただくか、カードによる翌月一括支払いのいずれかとなります。
- * カード支払いにつきましては、ネットコミュニケーションカスタマーリンクに直接修理依頼された場合に限りです。
修理品をお出しになる際に、あらかじめmylo専用カルテに必要事項をご記入ください。

部品の保有期間について

当社では本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を、修理可能の期間とさせていただきます。

部品の交換について

ソニーでは、修理対象機器を長期にわたり修理可能とし、また環境保護等を推進するため、修理サービスご提供の際に再生部品または代替品を使用することがあります。また交換した部品は、上記の理由によりソニーが回収させていただいておりますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- 修理を依頼されるときには、本機のシリアルナンバーが必要です。シリアルナンバーは、本体バッテリーケース底面のラベルに書いてあります。また、このラベルははがさないでください。
- 修理を依頼されるときは、あらかじめパスワードロックを解除しておいてください。
- 市販の液晶保護シート、プライバシーシートなどを貼られている場合、修理時の故障箇所によっては、弊社の判断で剥がさせていただく場合があります。その場合の剥がしたシートやシール類の現状復帰はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

©2008 Sony Corporation. All rights reserved.

"mylo"、**mylo** はソニー株式会社の商標です。

"Memory Stick" ("メモリースティック")、"Memory Stick Duo" ("メモリースティック デュオ")、、ATRAC、SonicStageは、ソニー株式会社の商標または登録商標です。

PlaceEngineは、クウジット株式会社の登録商標です。

PlaceEngineは、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所が開発し、クウジット株式会社がライセンスを行っている技術です。

Adobe、Adobeロゴ、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

"Skype"はSkype Limitedの商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、およびWindows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。

Pentiumは米国Intel Corporationの商標または登録商標です。

AOSS、AirStationは株式会社バッファローの商標です。

その他、記載されているロゴ、システム名、製品名は各社および商標権者の登録商標あるいは商標です。

■ サポートのご案内

本機についてご不明な点や、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

ホームページで調べる



mylo本体および付属ソフトウェアの最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

<http://www.sony.co.jp/mylo/support>

電話で問い合わせる



ネットコミュニケーションカスタマーリンク

● 0120-37-9922 (フリーダイヤル)

携帯電話、PHS、一部のIP電話、海外などからは、0466-30-3080
(通話料はおお客様のご負担となります)

受付時間：平日 10時～18時(年末年始を除く)

土、日、祝日は受け付けしておりません。

お問い合わせの際は、本機をお手元にご用意ください。

修理を依頼されるときは



指定宅配便での修理品のお引取り、修理後の製品のお届けまでを一括して行います。ネットコミュニケーションカスタマーリンクへお電話ください。

ソニー株式会社

〒108-0075 東京都港区港南 1-7-1

<http://www.sony.co.jp>



この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、VOC(揮発性有機化合物)ゼロ植物油性インキを使用しています。



3 2 1 3 8 5 4 0 2